

鉄道事業再構築実施計画 新旧対象表

新

旧

5. 鉄道事業再構築事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法

項目	事業費 (百万円)	負担額 (百万円)	調達主体	調達方法		実施 年度	利用者の 利便の確 保に關す る事項と の關連性
				適用助成制度	起債の有無		
<b>■維持修繕等にかかる経費</b>							
鉄道施設修繕費 線路、電路、車庫等修繕など	2,651	2,239	四日市市	鉄道軌道安全 輸送設備等整 備事業	無	R7~16	(3) ①②③
計	2,651	2,239					
<b>■設備投資費</b>							
信号保安 遮断機 継電器 など	341	171	四日市市	鉄道軌道安全 輸送設備等整 備事業、 社会資本整備 総合交付金、 地域における 受入環境整備 促進事業	無	R7~16	(2)④ (3)①
電路 電柱 電車線 など	109	55					(3)①
停車場 ホーム改良 など	130	65					(3)①
線路 まくらぎ改良 など	370	185					(3)①
改札設備 ICカードシステム整 備 など	33	17					(1) (3)①
その他 トイレ洋式化 など	25	17					
その他 電路 車両 など	135	101	四日市市	地方単独	無	R7~16	(3)①
計	1,143	611					
<b>■利用促進施策経費</b>							
・四日市あすなろう鉄道を活用 したまちづくり事業 ・イベント列車の企画・運行 ・遠足や社会見学等における利 用促進活動の実施 ・鉄道イベント等によるPR活動 の実施 ・鉄道の乗り方教室の実施	37	37	四日市市	地方単独	無	R7~16	(3)④

※事業費と負担額の差額は国及び県の補助金及び四日市市の一般財源等を予定。

※社会資本整備総合交付金については、今後まちづくり等に関する計画を改訂し、適用要件を充足する予定。

5. 鉄道事業再構築事業の実施に必要な資金の額及びその調達方法

項目	事業費 (百万円)	負担額 (百万円)	調達主体	調達方法		実施 年度	利用者の 利便の確 保に關す る事項と の關連性
				適用助成制度	起債の有無		
<b>■維持修繕等にかかる経費</b>							
鉄道施設修繕費 線路、電路、車庫等修繕など	2,651	2,239	四日市市	鉄道軌道安全 輸送設備等整 備事業	無	R7~16	(3) ①②③
計	2,651	2,239					
<b>■設備投資費</b>							
信号保安 遮断機 継電器 など	341	171	四日市市	鉄道軌道安全 輸送設備等整 備事業、 社会資本整備 総合交付金、 地域における 受入環境整備 促進事業	無	R7~16	(2)④ (3)①
電路 電柱 電車線 など	109	55					(3)①
停車場 ホーム改良 など	130	65					(3)①
線路 まくらぎ改良 など	370	185					(3)①
改札設備 ICカードシステム整 備 など	33	17					(1) (3)①
その他 トイレ洋式化 など	25	17					
その他 電路 車両 など	135	101	四日市市	地方単独	無	R7~16	(3)①
計	1,143	611					
<b>■利用促進施策経費</b>							
・四日市あすなろう鉄道を活用 したまちづくり事業 ・イベント列車の企画・運行 ・遠足や社会見学等における利 用促進活動の実施 ・鉄道イベント等によるPR活動 の実施 ・鉄道の乗り方教室の実施	37	37	四日市市	地方単独	無	R7~16	(3)④

※事業費と負担額の差額は国及び県の補助金及び四日市市の一般財源等を予定。

※社会資本整備総合交付金については、今後まちづくり等に関する計画を改訂し、適用要件を充足する予定。

<p>8. その他鉄道事業再構築事業の実施のために必要な事項</p> <p>(2) 四日市市立地適正化計画の記載内容(令和8年3月改定予定)</p> <p>□計画の位置付け(第1章 1-2)</p> <p>居住や都市の生活を支える機能の誘導によるコンパクトなまちづくりを担う立地適正化計画と、ネットワークについて公共交通の維持・活性化や、便利で安心して利用できる持続可能な地域公共交通網の構築、地域公共交通を利用したくなるサービスの提供と雰囲気づくりなどを担う四日市市地域公共交通計画との連携により、「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の持続可能な都市構造の形成を目指す。</p> <p>□目指すべき将来都市構造(第3章 3-2)</p> <p>35駅を有する鉄道と近鉄四日市駅を起点としたバスによる公共交通ネットワークの維持・再編を図り、中心拠点と地域拠点等を都市の骨格となる公共交通軸である鉄道路線や基幹バス路線で結ぶとともに、機能の維持・強化を図る地域拠点等と、それぞれの特性に応じて魅力を高める居住地とが効率よく結ばれた持続可能な都市構造の形成を目指します。</p> <p>□誘導施策について(第6章)</p> <p>目指すべき都市構造の実現に向け、本計画の方針を踏まえ、交通ネットワークに係る施策に取り組みます。</p> <p>■中心市街地を中心とした交通ネットワークの維持・再編</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・輸送力や定時性に優れる鉄道網や基幹的なバス路線について、中心拠点や地域拠点等の都市の拠点を結ぶ都市の骨格となる公共交通軸として維持・強化を図るとともに、バスやタクシー等の公共交通が相互に連携し、都市機能が集積する中心市街地を中心とした効率的な交通ネットワークを構築します。</li><li>・鉄道事業再構築実施計画に基づき四日市あすなろう鉄道の施設などの計画的な更新等を進めることで、利用者の利便性向上や安全性強化を図るとともに、民間鉄道事業者が行う施設更新や老朽化対策等の支援を行うほか、駅施設のバリアフリー化や駅周辺の整備などを進め、誰もが利用しやすい環境を構築します。</li><li>・居住誘導区域外や交通空白地域などにおける移動手段の確保に向けて、地区の特性にあわせ、駅から自宅等、端末交通としてのラストワンマイルの合理的な移動手段として従来からの徒歩、自転車に加え、デマンド交通や自動運転技術などの活用について実証実験の実施等、検討を進めます。</li><li>・ICT・IoT技術を活用し、公共交通の安全性・利便性の向上を図ります。</li><li>・まちなかを回遊する移動手段の強化を図るとともに、近鉄四日市駅ーJR四日市駅間等において、新たな技術を取り入れた交通手段の実現に関係者とともに取り組みます。</li><li>・端末交通への活用を視野に自動運転等の新技術の導入に取り組みます。</li><li>・移動のニーズに応じ、多様な移動手段をサービスとして提供するMaaSへの対応を進めます。</li></ul> <p>■リニア時代に向けた交通利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・近鉄四日市駅やJR四日市駅周辺等において駅前広場やバスターミナル(バスタ四日市)、歩行空間等の整備を進めるなど、本市の玄関口の交通結節機能を強化するとともに、郊外部の商業施設や駅などから基幹的な公共交通に快適に乗り換えができるような交通結節点の整備に取り組みます。</li></ul>	<p>8. その他鉄道事業再構築事業の実施のために必要な事項</p> <p>(2) 現行記載なし</p>
---	--